



富士山  
書  
初  
2019  
FUJISAN KAKIZOME

受賞作品集

主催：認定NPO法人富士山世界遺産国民会議／毎日新聞社

後援：静岡県／山梨県

協力：公益財団法人独立書人団



高校生の部 最優秀賞  
兵庫県立芦屋高等学校 3年・藤川彩花

## いあいあがり

認定NPO法人富士山世界遺産国民会議 理事長 青柳正規  
毎日新聞社 代表取締役社長 丸山昌宏

富士山書き初め2019に入賞された皆さん、おめでとうございます。今年は小学生低学年の部、高学年の部、中学生の部に加えて、高校生の部も創設しました。1万3千264点の応募がありました。たくさんご応募をいただきありがとうございます。

富士山書き初めは昨年から始まった書き初めのコンクールで、認定NPO法人富士山世界遺産国民会議と毎日新聞社が共同で主催しております。

富士山世界遺産国民会議は静岡・山梨両県とともに世界文化遺産の富士山を守り、後世に継承するためのPR活動や、富嶽三十六景を題材にした小学生向けの教材開発や配布などの活動を続けています。毎日新聞社も富士山の環境保全を目的とし、著名人をゲストに迎えて清掃登山活動をする富士山再生キャンペーンや、富士山麓の河口湖での音楽祭などさまざまな活動をしています。

2013年には富士山が世界遺産に登録されましたが、その環境保全を継続するとともに、文化をより豊かに育む上で、日本のシンボルとなってきた富士山について学ぶ機会もより大きく期待されています。当事業もそのような背景の中、子どもたちに日本の文化である書き初めを通して、日本のシンボルである富士山を大切に育む機会としてほしいという願いから始めました。

今年も数多くの作品を応募頂き、魅力ある作品が集まりました。そのうち、上位受賞作についてはこの冊子に掲載しております。富士山に寄せる思いが表れたすばらしい作品をご覧頂ければと思います。

---

---

# 目次

ごあいさつ	2
富士山書き初め2019	4
審査講評	5
小学生低学年の部	6
小学生高学年の部	9
中学生の部	12
高校生の部	15
富士山書き初め2019〈表彰式・展示・特集紙面〉	18
富士山書き初め2019〈最優秀賞〉受賞者コメント	20
富士山書き初め2018〈初年度の模様〉	22

# 富士山書き初め2019

主催 認定NPO法人富士山世界遺産国民会議  
毎日新聞社

後援 静岡県 山梨県

協力 公益財団法人独立書人団

参加料 無料

参加対象 小学生、中学生、高校生

部門 小学生低学年の部、小学生高学年の部、  
中学生の部、高校生の部

課題 ○小学生低学年の部

「ふじ」「日本」

○小学生高学年の部

「富士山」「雲海」

○中学生の部

「赤富士」「世界遺産」

○高校生の部

「いつまでも富士山を世界遺産に」

「霊峰富士」

応募期間 2018年8月～10月

審査期間 2018年11月

審査員 仲川恭司(委員長)

(二財)毎日書道会理事

(公財)独立書人団理事長

長野秀章

東京学芸大学名誉教授

元文部科学省教科調査官

など

展示 2019年1月16日～23日 毎日新聞東京本社1階

表彰式 2019年1月20日 毎日ホール

応募点数 1万3千264点

入賞入選数 各部門につき、最優秀賞1点、

静岡県知事賞1点、山梨県知事賞1点、

毎日新聞社特別賞1点、

富士山世界遺産国民会議賞2点。

その他、推薦各課題ごとに若干名、

特選その他審査員が優秀と認めたもの

問い合わせ先

〒102-0074

東京都千代田区九段南1-6-17 千代田会館5階

毎日企画サービス「富士山書き初め2019」係

## 審査講評

今年も富士山への思いがこもった多くの作品が集まりました。画数の多い字と少ない字が混ざった課題が多く、難しかったかと思いますが、上位作品はどれもバランスよくまとめられており、感心致しました。

小学生のうちはとくに元気よく、生き生きと書けているかが大事です。また字形だけでなく、線質、勢いも大切にして頂きたいです。低学年の部、最優秀賞「ふじ」（落合莉望さん）は筆力があり、のびのびと書けています。「点」の打ち方も強さがあり、紙面をしっかりと捉えようという意図が感じられます。高学年の部の最優秀賞「富士山」（桑原葉乃さん）は線が締まっっていて、しっかりと書けています。しかも字配りが的確にできており、その上で思い切りよく書けています。

中学生の部になると行書が混ざってくるので字形、筆使いに配慮して書くことが大事になってきます。最優秀賞の「世界遺産」（小池未歩さん）は行書の筆使いができて伸びやかで、四文字を上手に収められており、名前も丁寧に書かれています。

高校生の部は今回から半切サイズが採用されましたので、書としての魅力がある作品が多く集まりました。「霊峰富士」の表現の多彩さ、また「いつまでも富士山を世界遺産に」という文字の多い課題をうまくまとめていく魅力は、半切だから作品になったと思います。最優秀作品の「霊峰富士」（藤川彩花さん）は非常にスケールが大きく書けています。線質が豊かで書としての魅力が出ています。書いている人の気持ちの大きさが表現され、書の作品の大きな魅力となっておりますので最優秀としました。来年度も富士山をテーマとした言葉を課題として示しますので、ふるってご参加下さい。

委員長 仲川恭司

長野秀章

# 小学生低学年の部

最優秀賞



和歌山県・有田市立保田小学校2年  
落合莉望



青森県・青森市立浪打小学校3年  
奈良ひより

静岡県知事賞



山梨県・甲州市立塩山南小学校2年  
田邊美藍

山梨県知事賞



毎日新聞社特別賞



香川県・高松市立太田小学校3年  
土井千紘



山口県・柳井市立柳井小学校3年  
樽本美海



山口県・宇部市立恩田小学校2年  
大林奈央

富士山世界遺産国民会議賞

# 小学生高学年の部

最優秀賞



千葉県・佐倉市立志津小学校4年  
桑原栞乃

静岡県知事賞



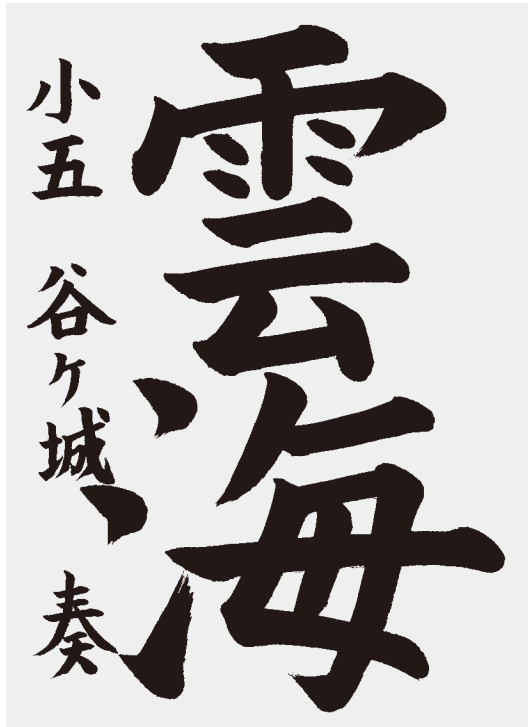
徳島県・鳴門教育大学附属小学校6年  
山根由衣

山梨県知事賞



山梨県・富士河口湖町立小立小学校5年  
湊さら

毎日新聞社特別賞



福島県・湯川村立笈川小学校5年  
谷ヶ城奏



青森県・青森市立浪岡北小学校5年  
佐藤仁理



青森県・藤崎町立常盤小学校5年  
横山龍桜

富士山世界遺産国民会議賞

# 中学生の部

最優秀賞



愛知県・私立金城学院中学校3年  
小池未歩



静岡県知事賞

静岡県・浜松市立浜北北部中学校2年  
河合歩星



山梨県知事賞

青森県・弘前大学教育学部附属中学校2年  
須藤大翔

毎日新聞社特別賞



山梨県・南アルプス市立八田中学校3年  
保坂風咲

富士山世界遺産国民会議賞



高知県・須崎市立朝ヶ丘中学校1年  
松本絵



山口県・下関市立川中中学校3年  
市原怜華

# 高校生の部

最優秀賞



兵庫県立芦屋高等学校3年  
藤川彩花



静岡県知事賞



埼玉県立松山高等学校3年  
栗原柚

山梨県知事賞



新潟県 私立中越高等学校2年  
川上乃愛

毎日新聞社特別賞



静岡県立浜松北高等学校 1年 内田菜月



埼玉県立川口高等学校 1年 今井彩名

富士山世界遺産国民会議賞



兵庫県立芦屋高等学校 3年 谷村紗菜

富士山書き初め2019  
表彰式・展示・特集紙面



「富士山書き初め 2019」 表彰式の模様



「富士山書き初め 2019」 表彰式集合写真



# 富士山書き初め2019〈最優秀賞〉受賞者コメント

## 「小学生低学年の部」

和歌山県・有田市立保田小学校2年

落合 莉望



今日は最優秀賞という、たいへん素晴らしい賞を頂きありがとうございます。

私は小さい頃から字や絵を書くことが好きで、4歳で書道を習いました。

書道教室の先生から結果を聞いた時は、とてもびっくりしましたが、すぐにうれし

い気持ちになりました。

去年この大会でお姉ちゃんが、知事賞に選ばれました。

私は、悔しくて授賞式に付いて行かないで、自分も賞をもらって行くという強い思いで、おばあちゃんと練習していました。一年間、何度もこの「ふじ」という字を練習しました。書道教室の先生が、宿題で書いてくる枚数の多さに毎週びっくりしていました。

この賞を頂けたのは、毎回丁寧に指導してくれた先生方、練習をそばで見てくださいましたお母さんやおじいちゃん、おばあちゃんのおかげです。

今日は、去年一緒に練習してくれた、おじいちゃん、おばあちゃんとこの授賞式にきました。約束通り、東京に連れてきてあげられてうれしい思いでいっぱいです。

これからも見てくれる人の心に残るような作品を先生方の指導を受けて精一杯書いていきます。本当にありがとうございました。

## 「小学生高学年の部」

千葉県・佐倉市立志津小学校4年

桑原 栞乃



この度は、最優秀賞という素晴らしい賞を頂きありがとうございます。

先生から最優秀賞の受賞を聞いた時、びっくりしましたがとてもうれしかったです。

家族や先生に「すごいね。」と言ってもらえて、がんばってよかったなと思いました。

私は二年生の時に習字を習い始めました。週に一度、練習しています。コンクールなどがある時は、おべんとうを持って一日練習したりする時もあります。一日練習の時はつかれるけれど、よい作品ができるとうれしいです。

そして今回は、自分で「富士山」と書くことに決めたので楽しく書くことができました。

この賞はいつも熱心に教えてくださる先生や応援してくれる家族のおかげです。これからもたくさん練習して、美しい字を書けるよう努力していきたいと思います。

## 「中学生の部」

愛知県・私立金城学院中学校3年

小池 未歩



この度は「最優秀賞」という大変名誉ある賞を受賞させて頂き、喜びと感謝の気持ちで一杯です。

小学校から中学校に上がると共に楷書から行書になり、小学生の頃に比べて書道の楽しさや面白さをより感じられるようになりました。また昨年は「自分らしい字」を見つけられるよう頑張った1年でもありました。

今回の課題である「世界遺産」という字を書くにあたって、世界遺産に選ばれた富士山の雄大にそそり立っている姿、周囲を包み込む様な繊細な姿、また、四季折々見せてくれる様々な姿などを思い浮かべ、堂々と且つ毛先までしっかりさせ、芯は力強く全体的に一体感を表現することを心がけました。苦戦することもありましたが、それ以上に自分の思い描いた作品が書いた時の達成感は大いかったです。

熱心に御指導してくださった先生をはじめ、私を支えてくださった全ての方に感謝し、もっと書道を理解し、自分らしい書を目指せるよう日々精進してまいります。

## 「高校生の部」

兵庫県立芦屋高等学校3年

藤川 彩花



この度は富士山書き初め2019での受賞を本当に嬉しく思っています。

高校最後に挑戦できる大会はないか、仲間や顧問の狩谷申子先生と検索したり相談したときに、この大会を見つけ出品しようと決めました。

今回同じ芦屋高校の谷村紗菜と一緒に賞を頂くことができ、そして、高校生として一番の賞を頂けて、感謝の気持ちでいっぱいです。

今まで切磋琢磨し合った仲間、そしてわがままも聞いてくれた両親に感謝です。

そして、申子先生は私の作品には魂がこもっているとよくおっしゃってくれました。九成宮醜泉銘や曹全碑などの、きつちりとした字を書くことが少し苦手だったので、線に味を出せる、表情が豊かな木簡を勧めて頂き、私自身もダイナミックな書道に魅了されました。このような作品が書けるように、何もわからないところから、三年間育ててくださって本当に感謝しています。

これからもこのような賞を頂けたことに誇りを持って、次は、毎日書道展に向けて、書道を楽しみ、努力し続けていこうと思います。

今回、作品を選んで頂いた先生方、ご協力してくださったスタッフの皆様、本当にありがとうございました。

# 富士山書き初め2018 初年度の模様

小学生低学年、高学年、中学生の部で作品を募集、合わせて1万3千297点の応募があった。課題は低学年が「ふじ」「朝やけ」、高学年は「白雪」「富士山」、中学生は「登頂」「霊峰富士」。各部門で最優秀賞が1点、毎日新聞社賞が1点、山梨県知事賞が1点、静岡県知事賞が1点、富士山世界遺産国民会議賞が2点選ばれた。

## 受賞者

### 「小学生低学年」

〈最優秀賞〉香川県高松市立川添小1年・児玉和城（毎日新聞社賞）奈良県橿原市立畝傍東小3年・杉本紗菜（山梨県知事賞）和歌山県紀美野町立下神野小3年・岡本実穂（静岡県知事賞）和歌山県広川町立津木小3年・落合結菜（富士山世界遺産国民会議賞）山口県下関市立川中小2年・石橋亜樹、山口県下関市立熊野小3年・志摩葵



「富士山書き初め 2018」表彰式集合写真

## 「小学生高学年」

〈最優秀賞〉 静岡県牧之原市立相良小6年・矢部ひかり 〈毎日新聞社賞〉 徳島県鳴門教育大学附属小5年・山根由衣 〈山梨県知事賞〉 青森県青森市立浪岡北小6年・工藤咲彩 〈静岡県知事賞〉 富山県上市町立相ノ木小6年・早瀬うらら 〈富士山世界遺産国民会議賞〉 香川県高松市立川添小4年・児玉光瑞葵、香川県高松市立栗林小6年・本岡愛唯

## 「中学生」

〈最優秀賞〉 和歌山県和歌山市立西浜中2年・的場琴海 〈毎日新聞社賞〉 和歌山県有田市立保田中3年・上田夏瑠 〈山梨県知事賞〉 千葉県千葉大学教育学部附属中1年・細島未羽 〈静岡県知事賞〉 青森県弘前大学教育学部附属中1年・石黒佑華 〈富士山世界遺産国民会議賞〉 静岡県静岡市立安東中2年・竹下弥央、山梨県甲府市立富竹中2年・開沼大河

※敬称略



「富士山書き初め 2018」表彰式の模様



# 文を尊び 山に学び

富士山  
2018  
書き初め  
FUJISAN KAKIZOME

子どもたちに富士山も、山も身近に感じてほしい。書き初めの「ふじ」が、富士山を身近に感じてもらえるきっかけになればいい。毎日新聞社、読者のみなさん、ご協力をお願いします。

富士山を身近に感じてもらえるきっかけになればいい。毎日新聞社、読者のみなさん、ご協力をお願いします。

け朝や  
三年  
杉本紗菜

小学生低学年の部 毎日新聞社賞  
杉本紗菜さん

ふじ  
小一  
児玉和城さん

小学生低学年の部 最優秀賞  
児玉和城さん

白雪  
小五  
山根由衣

小学生高学年の部 毎日新聞社賞  
山根由衣さん

富士  
小六  
矢部ひかり

小学生高学年の部 最優秀賞  
矢部ひかりさん

登頂  
中三  
上田夏瑠

中学生の部 毎日新聞社賞  
上田夏瑠さん

霊峰  
富  
中  
的場琴海

中学生の部 最優秀賞  
的場琴海さん



中国・大連出身。東京大名誉教授。国立西洋美術館館長、文化庁長官を歴任。ポナンベイ遺跡発掘に携わった。

## 富士の美しさ感じて

「子どもたちの書写の姿を眺めたい。漢字の美しさも、人々の手の中にも、富士山が写り込んでくる。子どもたちの作品を見て、私も感動しています。子どもたちの作品を見て、私も感動しています。」

認定NPO法人 富士山世界遺産国民会議  
青柳正規 理事長

「若い世代は、富士山を身近に感じてもらえるきっかけになればいい。毎日新聞社、読者のみなさん、ご協力をお願いします。」

- ### 受賞者一覧
- 最終審査委員の二人に  
受賞作の総評を頂いた。
- 長野秀喜審査委員  
東京大学大学院名譽教授  
国立西洋美術館館長
- 仲川恭司審査委員長  
（公財）毎日新聞社理事  
（公財）独立法人理事
- イメージが文字に  
みなさんに富士山のイメージがしっかりとある。そのイメージがうまく文字に表れていた。のびやかさ、さわやかさなど、文字にその気持ちが出ていたのを感じた。富士山を大事にしようという気持ちが表現された。また、上位入賞者の作品には、筆が写った。文字の美しさが現れた。
- 小学生低学年  
＜最優秀賞＞高松市立立川小6年・工藤彰彰＜静岡縣知事賞＞富山県上市市立立川小6年・早瀬うらら＜富士山世界遺産国民会議賞＞高松市立立川小4年・児玉光雄、同市立栗林小6年・本園愛唯
- 中学生  
＜最優秀賞＞和歌山市立西浜中2年・的場琴海＜毎日新聞社賞＞和歌山県有田市立保田中3年・上田夏瑠＜山梨縣知事賞＞千葉大学教育学部付属中1年・総経未利＜静岡縣知事賞＞弘前大学教育学部付属中1年・石原佑華＜富士山世界遺産国民会議賞＞静岡市立安東中2年・竹下亦央、甲府市立立野中2年・關沼大河
- 小学生高学年  
＜最優秀賞＞静岡縣牧之原市立相良小6年・矢部ひかり＜毎日新聞社賞＞富門教育大学付属小5年・山根由衣＜山

「富士山書き初め 2018」毎日新聞特集紙面



「富士山書き初め 2018」作品展示の様相



いつまでも  
富士山を  
世界遺産に

 毎日新聞 